

国際リニアコライダー（ILC）に関する有識者会議の再開について

令和 3 年 7 月 2 9 日
文 部 科 学 省

1. 趣旨

国際リニアコライダー（ILC）は、ヒッグス粒子の性質の解明等を目的とした大型の加速器研究施設であり、世界の当該分野の研究者の間で、国際プロジェクトとして議論が継続されている。

国際リニアコライダー（ILC）に関する有識者会議が平成 30 年 7 月に ILC 計画の見直しを受けた議論のまとめを行って以降、同年 12 月には、文部科学省から審議依頼を受けた日本学術会議が見直し後の ILC に関する見解に関する所見を取りまとめた。また、文部科学省においては、平成 31 年 3 月に ILC に関する見解を示し、同見解に沿って対応を行っている。

今般、国際研究者コミュニティによる ILC 国際推進チーム（IDT）が、ILC 準備研究所の提案書を公表するとともに、国内の研究者コミュニティが ILC 計画に関する主な課題の対応状況を取りまとめた。これらの状況を受け、ILC 計画全体について、これまでに指摘されている諸課題の進捗等について、専門的見地からフォローアップの議論を行うとともに最新の情報を整理するため、本有識者会議を再開する。

2. 構成

各構成員は別紙のとおりとする。

なお、委員は、必要に応じ加えることができることとする。

3. 業務

ILC 計画全体について、これまでに指摘されている以下の課題について、フォローアップを行うとともに、最新の情報を整理する。

- (1) 国際的な研究協力及び費用分担の見通し
- (2) 学術的意義や国民及び科学コミュニティの理解
- (3) 技術的成立性の明確化
- (4) コスト見積もりの妥当性
- (5) 人材の育成・確保の見通し
- (6) その他 ILC に関する課題

4. 設置期間

令和 3 年 7 月 2 9 日～令和 4 年 7 月 2 8 日

（※必要に応じて延長することができる）

5. その他

本有識者会議に関する庶務は、関係課の協力を得て、研究振興局基礎研究振興課素粒子・原子核研究推進室において行う。

(別紙)

「国際リニアコライダー（ILC）に関する有識者会議」委員

- 伊地知寛博 成城大学大学院社会イノベーション研究科長・教授
- 大町 達夫 東京工業大学名誉教授
- 岡村 定矩 東京大学名誉教授
- 京藤 倫久 株式会社明電舎研究開発本部技術顧問
- 熊谷 教孝 公益財団法人高輝度光科学研究センター名誉フェロー
- 小磯 晴代 高エネルギー加速器研究機構名誉教授
- 神余 隆博 関西学院大学理事・国連・外交統括センター長・教授
- 東嶋 和子 ジャーナリスト
- 徳宿 克夫 高エネルギー加速器研究機構素粒子原子核研究所教授
- 中野 貴志 大阪大学核物理研究センター長
- ◎観山 正見 岐阜聖徳学園大学長
- 森 俊介 科学技術振興機構低炭素社会戦略センター研究統括・上席研究員
- 横溝 英明 一般財団法人総合科学研究機構理事長
- 横山 広美 東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構教授

◎座長

(令和3年7月現在)